

米国市場は3営業日続伸。対ドルで円が買われる

横山 泰史

業種:日本株ストラテジー

2 営業日続伸

昨日の東京市場では、日経平均は前日比+344円(+1.2%)の2万7872円と2営業日続伸で終えた。業種別では海運(前日比+2.3%)、鉱業(同+2.1%)、保険(同+2.0%)が上昇率の上位、空運(▼0.8%)、金融(同▼0.7%)、ガス(同▼0.2%)が下位であった。個別銘柄では、22年度の会社予想の上方修正を発表した住友精化(前日比+18.2%)、ヤマハ発動機(同+12.8%)が大幅な上昇となって年初来高値を更新、ユニ・チャーム(前日比+10.3%)、三井化学(同+10.2%)といった化学の一角が高く、個人投資家に人気が高いソフトバンクグループ(同+4.9%)、レーザーテック(同+7.6%)が買われた。一方で、前日に発表された23.3期上期の決算が嫌気されたNTTデータが前日比▼5.6%と売られた。

選挙後の株高期待から買われる

現地8日の米国市場では、米中間選挙後の株高期待からNYダウは前日比+333ドル(+1.0%)の3万3160ドル、ナスダックも同+51ポイント(+0.4%)の1万616ポイントと3営業日続伸で終えた。個別銘柄では、米政府による対中輸出規制を回避できる半導体の開発に成功したと報道されたエヌビディア(前日比+2.1%)が上昇、クアルコム(同+2.2%)、AMD(同+1.2%)、アプライドマテリアルズ(同+2.5%)など半導体関連銘柄が買われ、SOX指数は前日比+2.1%の上昇であった。USスチール(前日比+4.1%)、アルコア(同+4.1%)など素材の一角が買われ、ボーイング(同+2.8%)も高い。一方で、22年7-9月期の売上高が市場予想に届かなかったリフトが前日比▼22.9%と急落、米国でリコールが発生したことが伝わったテスラ(前日比▼2.9%)が安い。WTI原油先物は前日比▼3.1%の88.91ドル、米10年債利回りは同▼0.09%の4.12%で終えた。引け後にディズニーが22年7-9月期の決算を発表、売上高は市場予想に届かず株価は時間外取引で下落している(7時10分現在)。

今日の予定

先週末のシカゴ日経平均先物は、大証比▼10円の2万7880円で終了、今朝のドル円は1ドル145.60円程度(7時10分現在)で推移している。今日は、国内では神戸鋼、日産自動車、いすゞ、ホンダ、三井不動産が決算発表を予定。

東京市場マーケットデータ

2022/11/8 現在

日経平均	2万7872円
プライム売買代金	3兆3237億円
プライム時価総額	702兆8139億円
日経平均予想PER	12.7倍
日経平均PBR	1.2倍
日経平均配当利回り	2.3%

出所: Quick

日経平均パフォーマンス

年初来高値	2万9388円	2022年01月05日
年初来安値	2万4681円	2022年03月09日

出所: Quick

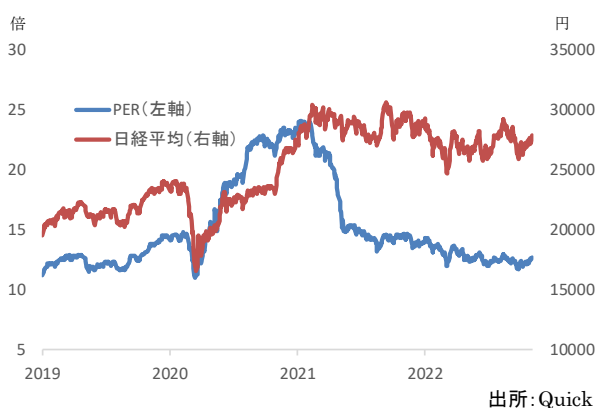
国内株式売買代金ランキング

2022/11/8 現在

	株価前日比
1 レーザーテック	7.6%
2 ソフトバンクグループ	4.9%
3 三菱商事	▼1.6%
4 東京エレクトロン	3.3%
5 ソニーグループ	3.2%
6 川崎汽船	4.6%
7 ファーストリテイリング	▼0.4%
8 任天堂	1.6%
9 日本郵船	1.6%
10 トヨタ	0.5%

出所: Quick、アイザワ証券作成

日経平均と予想PERの推移



金融商品取引法に基づく表示事項

■本資料をお客様にご提供する金融商品取引業者名等

商号等：アイザワ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 3283 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）

株式の主なリスク

株式は株価の変動等により、損失が生じるおそれがあります。お取引の際は、契約締結前交付書面をよくお読み下さい。

お客様にご負担いただく手数料等について

国内株式は、取引口座に応じて以下の委託手数料（税込）をいただきます。

対面口座：約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

インターネット口座「ブルートレード」：インターネット発注 最大 1,650 円

コールセンター発注 約定代金が 55 万円以下の場合 1,650 円、

約定代金が 55 万円超 3,000 万円以下の場合 3,300 円

コンサルネット発注 約定代金に対し、最大 1.265%（最大 149,875 円、2,750 円に満たない場合は 2,750 円）

アイザワ証券 免責事項

本資料は証券投資の参考となる情報の提供を目的としたものです。投資に関する最終決定は、お客様ご自身による判断でお決めください。本資料は企業取材等に基づき作成していますが、その正確性・完全性を全面的に保証するものではありません。結論は作成時点での執筆者による予測・判断の集約であり、その後の状況変化に応じて予告なく変更することがあります。執筆担当者または弊社と本レポートの対象企業との間には、重大な利益相反の関係はありません。このレポートの権利は弊社に帰属しており、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

LINE公式アカウント
はじめました！

ベトナムを中心としたアジア情報
をお届けします。

[友だち追加はこちらから！](#)



ID : @aizawa